

今回の話し合いのポイントは「共通点と相違点を整理し、互いに納得できるような『提案をまとめていく』」ことです。「なるべくたくさんの意見を反映した提案にしたい」というみんなの願いから「共通点や相違点をまとめて、多くの意見を反映させて提案をまとめていく」という話し合いの土台を確認してからスタートさせたいです。司会のポイントとして、一つの意見について話し合うのではなく、最初は幅広く意見を集めていくようにしましょう。

○司会者さんへ(最初にハンドサインを決めておいてもよいかも)反対意見と付けたし意見の二種類へはいかな？

<p>司会原稿</p>	<p>注意点</p>
<p>5分</p> <p>1.これから、「十年後も陽南地域が元気であるために、今、私達ができること」の提案を考える会議を始めます。「この会のねらいは互いのよさを知ったうえで、人とのつながりを大切にしたい」という願いのもと、実行できることをみんなで考えていくための話し合いをしようです。</p> <p>そのために、「実現性」の視点で考えていきます。</p> <p>まずは、各委員会から意見を出してもよいです。聞いているみなさんは、座標軸に各提案のよさを位置付けながら聞いてください。</p>	<p>★各委員長が意見を説明し、聞き手は、各班からの意見を座標面に位置付けながら聞くように指示してください。</p> <p>★各班の提案の紙を、ホワイト黒板に貼ってあげてください。</p>
<p>3分</p> <p>2 【先生】の話 ・課題の確認</p> <p>3 ・各委員会の提案発表</p> <p>司会者による評価→○○さんが、提案を明らかにしてから、根拠となるデータについて、しっかりと説明できていました。</p>	<p>★各委員会の発表が終わったら、発表の仕方についてよかった人のことを取り上げて、認めてあげてください。</p>
<p>10分</p> <p>4 ・では、意見を整理して提案を考えていくために、まずは、それぞれの提案のよい所を言ってみよう。</p> <p>★「わかりました」だけの安易な反応はなくしましょう。「何が分かったのか、で反応してください」など、突っ込んでください。反応の例としては、「似ています」「別の意見で」などがありますので、アドバイスしてあげましょう。</p> <p>【各委員会内で交流タイム】</p> <p>・8つの提案のそれぞれのよさ「が出てきました。これから、は、どの意見に絞っていくけそうか、各委員会でも話し合ってください。」「人と人との関わりを増やしたい」という「願い」を大切に、どの提案にどのような内容を加えたり、絞ったりするとよいのかを話し合ってください。」</p> <p>★観点は（話し合いの流れで決めます）</p>	<p>★発言するとき、「〳〵の意見について、実現性は〳〵と思います。なぜなら、〳〵」というように、自分がどの意見について述べているのかをはっきりさせてください。</p> <p>・話し合いの方向性（観点）を明らかにしながら、または、観点を提示しながら話し合いを進めます。</p>
<p>5分</p> <p>5 ・各班で話し合った結果を発表</p> <p>6 ・各班の発表を聞いて、質問や付けたしはありませんか？</p> <p>司会者は、この時点で意見を三つほどに絞って提案してください。まとめる時は、共通点を指摘しながら、提案を分類していくと説得力があります。</p>	<p>★ある程度意見が出たところで、提案としてまとめて（合意形成）いけそうな意見どうしを拾い上げ、意見を二つか三つくらいに絞ります。</p>
<p>10分</p> <p>7 ・意見がたくさん出てきましたが、〳〵という提案について意見が集中しました。それでは、提案をまとめていきます。</p> <p>【先生】の話</p> <p>・振り返りを書く。</p>	

今回の話し合いのポイントは「**共通点と相違点を整理しながら、「1つの提案」をまとめていく**」ことです。ただし、始めからそれを目的にした話し合いにするのではなく、みんなから意見が出てきたので、「**なるべくたくさんの意見を反映した提案にしたい**」という**みんなの願い**から「共通点や相違点をまとめて、多くの意見を反映させて提案を一つにしていこう」という話し合いの土台を確認してからスタートさせたいです。司会のポイントとして、一つの意見について話し合うのではなく、最初は幅広く意見を集めていくようにしましょう。

<p>1 あいさつ これから、「十年後も元気な陽南地域にするための提案」を考 える会議を始めます。 2 ねらい 「陽南地域のために、今、私達ができることを考える」 ・話し合いで大切にしたいこと ①なるべくたくさんの意見を取り入れる ②自治会長さんの願いに応え、自分達ができる活動を考える ↓自分達の共通の願い「人と人をつなげたい」を大切に</p>	<p>★棒読みにならないように、仲間の顔 を見て、話しましょう。</p>
<p>3 先生の話 4 三つの委員会から提案</p>	<p>★プリントの座標軸に位置付けて聞いて いるかを見届ける。</p>
<p>5 全体で話し合い ・「実現性」の観点で意見を求める ・各提案のよさに関する意見を求める ・共通点と相違点について、まとめられそうな意見を求める</p>	<p>★挙手が少なくなってきたら、各委員 に「〽の意見がでしたが、その点 についてどう思いますか？」と意見 を求めてもOK</p>
<p>6 講師の先生からアドバイスをいただく 7 先生の話</p>	
<p>8 各員会の話し合い ・アドバイスを受けて各委員会話し合い（5分） 9 話し合い後の各委員会の発表</p>	<p>★時間の関係で、こちらが指定した班 のみ発表になるかも</p>
<p>10 提案のまとめ ・司会者が提案をまとめる 11 話し合いのまとめ ・プリントに自分の振り返りを書く 12 先生の話</p>	<p>★提案をまとめる時は、主となる提案 を決め、その提案にさらに付け足す 内容があってもOK ★最後に、講師の白橋さんにお礼の挨拶 をします。</p>

【司会者の極意】

①勝手に意見を言わせない ②「〽について意見を言うてください」など、質問を明確にする ③少数意見も大切に ④時間を見て、進行する。時間がなくなってきたら、途中で切る

★「**分かりました**」の**反応ではない**、**反応を引き出す**

六月一九日(月)提案をまとめる話し合いについて

まとめ	観点(要素)を絞る	各班の提案
<p>③ある程度、結びついた提案を合意形成していく</p> <p>今回はA+Bのパターンのみだったが、Aとかも考えていく。例えば、トイレではなく、リビングの一部をカーテンで仕切って、個室空間を作るなど、ちょっとしたアイデアを出していく。</p>	<p>②各班の提案を受けて、考える観点をしぼり、共通点と相違点を取り出す</p> <p>(例)「場所」と「順番」にしぼり、各班の提案の共通点を出す 杉山さん・・・一・五班の意見についてく集中力が高まるのでよい</p> <p>(例)疑問を出す 野田さん・・・ミスノートの効果的な作り方について</p> <p>(例)一部修正案を提案する 柴田さん・・・集中する場所について、トイレは誘惑が無い利点はあるが、机をもつてくるのは難しい。トイレ以外の場所でも、集中する場所は作ればよい</p> <p>佐藤さん、坂井さん・・・静かな場所と言っても、少しの雑音はよいと思う</p> <p>(例)話題の転換 伊藤雅さん・・・集中して勉強する内容がしつかりしていないと</p> <p>(例)共通点をもった提案の考え方をまとめる 田中広さん・・・静かな環境を創り出せばよい</p>	<p>①各班の提案の要点(要素Ⅱ考え方)を取り出す</p> <p>(例)一・五班・・・やる気重視 二・三・六・八班・・・静かな場所の確保 四・七班・・・計画(内容)が大切</p>

【話し合い時に考えること】

- ①立場を明らかにする
 - ②共通点を見出し、同じような提案をまとめていく
 - ③相違点や違う考え方の部分をどれだけ、お互い納得できる形にしていけるか話し合う
- ↓話し合いのテーマ(目的)に沿って考える

合意形成の話し合い練習（司会進行について）

今回の話し合いのポイントは「共通点と相違点を整理し、互いに納得できるように、提案をまとめていく」ことです。司会のポイントとして、幅広く意見を集めていくようにしましょう。*太字はセリフです。

条件①子どもからお年寄りまで楽しめる ②室内でもできる

<p>15分</p> <p>1.これから、「子どもからお年寄りまで楽しめる、室内でもできるスポーツ」について、話し合いをします。 まずは、考えをまとめる時間をとります。（3分） ★一人一人の考えを発表</p>	<p>★一人一人の意見を聞きます。</p>
<p>5分</p> <p>2.これらの提案をどのように、まとめていけそうか、班で話し合ってもいいです。時間は5分です。ホワイトボードの所に集まって、班長さん中心に話し合ってください。</p>	<p>★観点は、子どもからお年寄りまで楽しめるか、室内で楽しめるか、の二つあることをおさえてください。</p>
<p>5分</p> <p>3.各班の提案発表</p>	<p>★各班の発表が終わったら、発表の仕方についてよかった人のことを取り上げて、認めてあげてください。</p>
<p>5分</p> <p>4.司会者のまとめ 各班の意見をまとめること</p>	<p>★各班の発表を受けて、司会者の考えで提案をまとめてください。 【ポイント】 ・提案されたスポーツの特徴を考え、その共通点をまとめる</p>
<p>5.先生の話</p>	

★各班からの提案発表の時のホワイトボードには、各意見の共通点分かるように、まとめて書いてください。

<p>1 あいさつ これから、「十年後も元気な陽南地域にするための提案」を考 える会議を始めます。</p> <p>2 ねらい 「陽南地域のために、今、私達ができることを考える」 ・話し合いで大切にしたいこと ①なるべくたくさん意見を取り入れる ②自治会長さんの願いに応え、自分達ができる活動を考える ↓自分達の共通の願い「人と人をつなげたい」を大切に</p>	<p>★棒読みにならないように、仲間の顔 を見て、話しましょう。</p>
<p>3 先生の話 これまで、陽南地域を元気にするための提案について、「願い」を大切に考えてきました。今日 は、この三つの提案に、みんなの意見がたくさん反映されるような提案にするための話し合いです。課題 は、「どのようにしたら、各委員会の意見がまとめられるだろう」です。(プリントと掲示を指しながら) この評価項目をもとに、一人一人が座標軸に自分の意見を位置付けて、話し合いに参加していきましょう。 今日は、みんなのアドバイザーとして、講師の先生をおよびしています。まちづくりに関する活動をして みえる、にぎわいまち公社の白橋さんです。 あいさつをしましょう。(座ったままで挨拶)</p>	<p>★プリントの座標軸に位置付けて聞い ているかを見届ける。</p>
<p>5 全体で話し合い ・「実現性」の観点で意見を求める ・各提案のよさに関する意見を求める ・共通点と相違点について、まとめられそうな意見を求める</p>	<p>★挙手が少なくなってきたら、各委員 に「どの意見がでしたが、その点 についてどう思いますか？」と意見 を求めてもOK</p>
<p>6 講師の先生からアドバイスをいただく</p> <p>7 先生の話</p>	
<p>8 各委員会の話し合い</p> <p>9 話し合い後の各委員会の発表</p>	<p>★時間の関係で、こちらが指定した班 のみ発表になるかも</p>
<p>10 提案のまとめ ・司会者が提案をまとめる</p> <p>11 話し合いのまとめ ・プリントに自分の振り返りを書く</p> <p>12 先生の話</p>	<p>★提案をまとめる時は、主となる提案 を決め、その提案にさらに付け足す 内容があってもOK</p>